

全国優良畜産経営管理技術発表会の件

11月12日に日比谷図書文化館コンベンションホールで開催された、掲題の発表会（主催：中央畜産会、後援：農林水産省、地方競馬全国協会）で、当協会の推薦した会田養鶏共同組合様（長野県松本市）が、最優秀賞となり、農林水産大臣賞と中央畜産会長賞を授与されました。この結果、同組合様は第55回農林水産祭での天皇賞候補となりました。当協会よりの推薦での最優秀賞授与は、平成25年度の鈴木養鶏場様（大分県）、昨年度のアラム様（岡山県）に続いて、3年連続の受賞となりました。

講評で横溝審査委員長（岡山大学教授）は同組合の優れた点として下記の7点をあげています。

- ① 昭和55年に飼料工場を建設、最近でも飼料米設備を建設しており、飼料米取扱も1,481トンと増えており、コスト低減に努めている。
- ② 飼料米生産農家49戸と215haにもなる契約を行っている。
- ③ AW志向飼育、平飼い、有精卵等を手掛け大規模養鶏との差を出している。
- ④ 平成23年には直売所を開始して、六次化にも注力している。
- ⑤ 早くから農場HACCP認証を得ており、毎月獣医を含めたHACCP会議を開き、レベルを保つ努力をしている。
- ⑥ 組合員32名、従業員38名、パート10名合計80名もの雇用機会を作って地元貢献している。
- ⑦ 常務理事が2名女性であり、全体の女性比率も38.7%となっている。

農事組合法人 会田共同養鶏組合



長野県松本市会田1566(旧 四賀村) 昭和38年創立

同組合の他に酪農経営、肉用牛繁殖経営、養豚経営の3社が同じく最優秀賞を授与され、肉用牛肥育経営と養豚経営3社に優秀賞（農林水産省生産局長賞、中央畜産会長賞）が授与されました。

会田共同養鶏組合様、おめでとうございます。

【日鶏協回覧板】 発行者：一般社団法人 [日本養鶏協会](#)

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内（5階）

TEL：(03)3297-5515 FAX：(03)3297-5519

発行日 2015年11月13日

編集・発行責任者：島田博 (fuwatama@jpa.or.jp)